

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物の送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-176-417
(インターネット) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
(ホームページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
- 公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。
(<http://www.kansaisuper.co.jp/>)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部
大阪証券取引所 市場第二部

●単元未満株式の買取請求のご案内●

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。

1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

単元未満株式の買取に関する手続き

- ① 証券会社に口座を開設されている株主様
口座を開設していただいているお取引先の証券会社にお問い合わせください。
- ② 証券会社に口座を開設されていない株主様
証券会社の口座に記録をしていない単元未満株式は、当社が住友信託銀行株式会社に開設した特別口座に記録されておりますので、右の照会先にお問い合わせください。

- 郵便物送付先及びお問い合わせ先
〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-176-417
- インターネットホームページURL
<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>



第51期 年次報告書

平成21年4月1日から
平成22年3月31日まで

 株式会社 関西スーパーマーケット

証券コード 9919

経営理念

普段の食生活を
より豊かにすることにより
地域のお客様から信頼を得、
社会に貢献する。

- いつも、暮らしの近くにいます
- 生鮮3品と総菜は私たちのブランド品です
- “とれたて”と“旬”のおいしさを毎日
- おいしさに、確かな安心を添えて
- 価格も味わいも美味しいお惣菜
- ひとつひとつの売り場に自信と誇りを持って

目次

P1	経営理念	P6	社会貢献への取組み
P2~3	トップインタビュー	P7~8	財務諸表(要約)
P4	トピックス	P9	株式の状況
P5	環境への取組み	P10	会社の概要

新たな「50年」のスタート!

—— さらに進化する企業を目指して! ——

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第51期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の事業の概況と決算につきご報告申し上げます。

前期は創業50周年を迎え「感謝の50年」として、株主様、お客様、お取引先様、従業員、地域社会の皆様にご感謝の気持ちを込めて様々な行事を実施しました。当期は、この「感謝の50年」を踏まえ、次へのステップを大きく踏みだします。

株主の皆様におかれましては、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月



代表取締役社長 井上 保

次の50年「NEXT50」に向けて

当社の経営理念は、「普段の食生活をより豊かにすることにより、地域のお客様から信頼を得、社会に貢献する」ことでもあります。これからの50年、この経営理念を継続していくために、「食を守る」「食を育む」「食を楽しむ」の3つの事柄をキーワードとして諸施策に取り組んでまいります。

「食を守る」とは、安全・安心にこだわった商品を提供し続けるために、お取引先企業と協力して集荷能力を高め、商品確保に努めることです。商品がなければ、スーパーマーケットの

使命を全うすることはできません。「食を育む」とは、社会環境や生活環境の変化に対応して、食を通じてお客様の健康で健全な生活に貢献していくことです。「食を楽しむ」とは、家族揃って一緒に食事をしていただくために、各店舗が食生活を通じて地域のコミュニティの中心となるように尽力していくことです。この3つの事柄を経営の根幹に見据え、「地域になくはない店舗」の輪を広げ、チャレンジ100!「2020年100店舗 年商2,000億円」達成を目指してまいります。

成長するための重点課題

世界的な金融不安による景気の悪化は底を打ったと云われていますが、先行きは依然不透明であり、厳しい状況は当分続くと思われる。小売業各社が熾烈な価格競争を展開していますが、私たちは低価格競争に巻き込まれることなく、お客様の求めているものは何かを見極め、迷わず進んでいかなくてはなりません。そのための重点課題として以下のことに取り組んでまいります。第一は「一品一品を大切に、価値ある商品を安く提供する」。食品は「安全・安心」<健康に良い>が前提であり、これをないがしろにはお客様の支持は得られません。第二は「効率的な店舗運営システムの構築」。常温管理商品は、天保山センター稼働と自動発注によって効率的な商品補充システム構築が進捗し、青果物と日配食品においてもシステム構築がスタートしました。また、セルフレジやPSSシステム導入など精算業務の効率化も進んでおります。第三は「元気で明るく親切的接客」。どれだけ商品が良くても、接客サービスが良くなければ店舗全体が信頼を失います。競合店との差別化の一つとして接客サービスを捉え、細心かつ最高の接客サービスをご提供します。

長期ビジョン

チャレンジ100! 『2020年 100店舗 年商2,000億円』

さらなる飛躍への具体策

1. 新店5店舗の成功と既存店の強化!

永和店、瓢箪山店、江坂店、萬崎菱木店、善源寺店と出店が続きました。全員の力を集結し新店を成功させること。そのためにも損益分岐点の低い店づくりと、成長を支える優秀な人材の育成、そして、教育システムの確立に注力します。さらに、経年劣化の解消と変化する顧客ニーズを取り入れるため、既存店を計画的に改装してまいります。

2. ネットスーパー、通販ネット事業の確立!

少子高齢化と人口の減少、生活スタイルの変化は、インターネット人口の増大と共に新たなビジネスチャンスをもたらしています。「NEXT50」を見据えるとき、ネットスーパーと通販ネット事業の確立は欠かせません。

3. 地域になくてはならない店づくり!

食育・体育・徳育活動を通して、地域コミュニティの活性化に取り組んでまいります。「関西スーパーがこの地域にあって良かった」「関西スーパーのある地域に住みたい」と思っただけの、信頼される企業・店舗を目指します。

新たに5店舗をオープン!

“人にやさしい快適環境”をテーマにしたお店づくり。

省エネ、廃棄物の削減、再生利用など環境負荷の軽減、省資源化に取り組み無駄なく、無理なく、お客様にご協力いただきながら着実に進めてまいります。

● 江坂店(H22.4.8オープン)

吹田市内では、「佐井寺店」に次ぎ2店舗目の出店となります。大阪市営地下鉄御堂筋線「江坂駅」西へ徒歩約5分に位置し、大阪市内・近郊からの交通アクセスが至便の好立地であります。



● 永和店(H22.3.16オープン)

東大阪市内では、「日下店」に続き2店舗目の出店となります。JRおおさか東線「河内永和駅」「俊徳道駅」、近鉄奈良線「河内永和駅」、近鉄大阪線「俊徳道駅」何れからも徒歩約5分に位置し、大阪市内との交通アクセスが良い地域であります。



● 萬崎菱木店(H22.4.22オープン)

堺市内では、初の出店となります。府道36号泉大津原線を含め3面が接道しており、車のアクセスが良く車利用の来店客が見込める立地です。最寄り駅はJR阪和線「鳳駅」下車、南海バス「萬崎停留所」下車、徒歩約3分です。



● 瓢箪山店(H22.4.3オープン)

東大阪市内では、「日下店」「永和店」に続き3店舗目の出店となります。近鉄奈良線「瓢箪山駅」西へ徒歩約5分に位置し、国道170号と東西の生活道路が交差する神田町交差点の南東側にある商業施設1階への出店です。



● 善源寺店(H22.5.20オープン)

大阪市都島区では、「内代店」に次ぎ2店舗目の出店となります。最寄り駅は、大阪市営地下鉄谷町線「都島駅」北へ徒歩約5分に位置し、周辺はマンションが多く、人口密度の高い好立地です。



環境に配慮した店・商品・システムづくり

食品リサイクル優良事業者として、環境省が策定したガイドラインに基づく認証制度「食品リサイクル・エコアクション21」を認証取得し、“人にやさしい快適環境”をテーマにしたお店づくりを着実に進めています。

▶ 店舗を人にやさしい 快適環境に

バリアフリーへの配慮(ハートビル法)、リサイクル資源の回収、リサイクル品の活用、包装材の削減、レジ袋の削減など無駄なく、無理なく、お客様にご協力いただきながら進めております。

資源回収ボックス



リサイクル資源の回収ボックスを設置

レジ袋の削減

「関西スーパーエコカード」「ノーレジ袋の日」など、お客様のご理解とご協力をいただいています。

店内告知のポスター



案内所、レジ周りのお知らせ

リサイクル品の活用



店内カゴ



エコボックス



エコベンチ



エコバイキングバット

包装材の削減

省資源運動の一環として、食品トレーなどの容器包装材の削減を図っています。



ノートレー陳列

皆様から信頼される企業であるために

寄附金の贈呈

創業50周年を記念して、創業以来ご愛顧・ご支援を賜っている地域の子供たちの健やかな成長と地域医療の充実に役立ていただくよう、兵庫県、大阪府ならびに伊丹市へそれぞれ寄附金を贈呈いたしました。



地域社会への貢献活動

環境保全・森林保全のための植林活動を行っています。

平成19年から六甲山において「ブナを植える会」の活動に賛同。

9回目となる今年も、「創業50周年記念植樹in鶴甲の森」を開催し、多数の応募者の中から選ばれたお客様と一緒に、記念植樹を実施いたしました。この鶴甲の森の育樹作業として、本年度も新入社員環境教育を実施の予定です。



食育活動を推進拡大しています。

地域の子供達を店舗に招いて、体験型「見て、触って、楽しく!」の食育学習や、「親子で楽しくコミュニケーション」「お子さまにもっと食事への関心を持ってもらおう」等のテーマで、親子料理教室や工場見学等を開催しております。



連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

	当期 平成22年3月31日現在	前期 平成21年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	10,903	11,906
固定資産	40,899	39,100
有形固定資産	24,566	21,645
無形固定資産	280	197
投資その他の資産	16,052	17,257
資産合計	51,802	51,006
(負債の部)		
流動負債	18,237	13,083
固定負債	8,599	12,913
負債合計	26,836	25,996
(純資産の部)		
株主資本	24,991	25,087
評価・換算差額等	△25	△78
純資産合計	24,966	25,009
負債純資産合計	51,802	51,006

POINT ①

当連結会計年度末の流動資産は109億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億2百万円減少いたしました。これは主に、有価証券の増加13億29百万円、現金及び預金の減少17億75百万円、売掛金の減少6億58百万円によるものであります。

POINT ②

当連結会計年度末の固定資産は408億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億99百万円増加いたしました。これは主に、土地の増加23億25百万円、差入保証金の減少7億47百万円によるものであります。

POINT ③

当連結会計年度末の流動負債は182億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億53百万円増加いたしました。これは主に、一年内返済予定の長期借入金の増加47億50百万円、未払法人税等の増加3億79百万円によるものであります。

POINT ④

当連結会計年度末の固定負債は85億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億13百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少44億円によるものであります。

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

	当期 平成21年4月1日～ 平成22年3月31日	前期 平成20年4月1日～ 平成21年3月31日
(営業収益)	110,931	109,092
売上高	108,734	107,024
売上原価	82,799	81,349
売上総利益	25,934	25,675
営業収入	2,197	2,068
営業総利益	28,131	27,743
販売費及び一般管理費	26,757	25,793
営業利益	1,374	1,950
営業外収益	387	441
営業外費用	168	181
経常利益	1,593	2,209
特別利益	38	217
特別損失	746	660
税金等調整前当期純利益	885	1,765
法人税、住民税及び事業税	460	219
法人税等調整額	10	592
当期純利益	414	953

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

	当期 平成21年4月1日～ 平成22年3月31日	前期 平成20年4月1日～ 平成21年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,674	480
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,500	124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249	△1,127
現金及び現金同等物の増減額	△75	△522
現金及び現金同等物の期首残高	5,488	6,011
現金及び現金同等物期末残高	5,412	5,488

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

連結株主資本等変動計算書(要約)

(単位:百万円)

平成21年3月31日残高	25,009
剰余金の配当	△509
当期純利益	414
自己株式の取得	△0
その他の変動	52
変動額合計	△43
平成22年3月31日残高	24,966

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

株式の状況 (平成22年3月31日現在)

● Stock Information

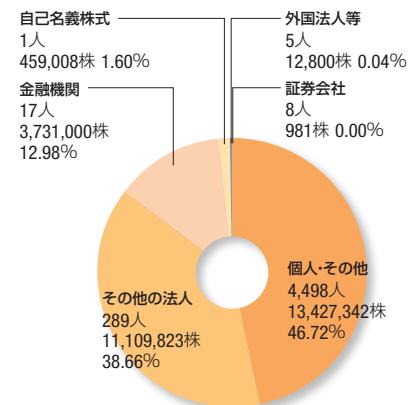
発行可能株式総数…………… 50,000,000株
 発行済株式の総数…………… 28,740,954株
 1単元の株式数…………… 100株
 株主数…………… 4,818名

大株主の状況(上位10名)

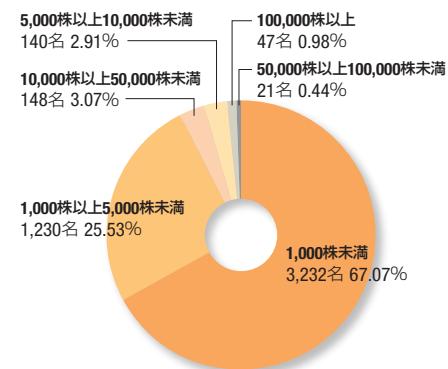
株主名	持株数	持株比率
関西スーパーマーケット取引先持株会	2,361 (千株)	8.22 (%)
住友商事株式会社	1,407	4.90
伊藤忠食品株式会社	1,347	4.69
株式会社 三菱東京UFJ銀行	1,139	3.97
株式会社 みずほ銀行	1,139	3.97
ユージー株式会社	1,125	3.92
岩田 健	1,031	3.59
国分株式会社	1,021	3.55
増田 喜代子	968	3.37
株式会社 かね清	870	3.03

(注) 持株比率は、発行済株式の総数に対する所有株式数の割合です。

□ 所有者別株式分布状況



□ 所有株数別株主分布状況



会社の概要

● Corporate Profile

社 名 株式会社関西スーパーマーケット

設 立 昭和34年7月29日

資 本 金 72億7,733万3,871円

本 店 所 在 地 兵庫県伊丹市中央5丁目3番38号

事 業 内 容 スーパーマーケットチェーンおよび
店舗賃貸業

店 舗 数 スーパーマーケット 55店舗

従 業 員 数 3,625名
 〔社員 1,111名〕
 〔パート他 2,514名〕
(8時間換算)

ホームページURL <http://www.kansaisuper.co.jp/>

子 会 社 株式会社関西スーパー物流
 資本金 4億1,500万円
 事業内容 商品の配送業および
店舗の安全管理業等

(資本金・店舗数・従業員数は、平成22年3月31日現在)

役 員 (平成22年6月23日現在)

代表取締役社長 井上 保
 専務取締役 玉村 隆司
 常務取締役 北野 裕昭
 常務取締役 生橋 正明
 取締役 漣 照久
 取締役 青木 保
 取締役 谷村 徹
 取締役 福谷 耕治
 取締役 柄谷 康夫
 取締役 静川 俊夫
 監査役(常勤) 岩田 健
 監査役(常勤) 馬場 宏治
 監査役 藤岡 孝雄
 監査役 森 薫生
 監査役 尾崎 譲治

(注) 監査役のうち藤岡孝雄、森 薫生、尾崎譲治の各氏は、社外監査役であります。



▶▶ ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。また、インターネットショッピングサイトも開設し、皆様の利便性の向上に努めております。当社をより深くご理解いただくためにも、ぜひご利用ください。

● ホームページアドレス
<http://www.kansaisuper.co.jp/>

株主優待制度

基準日 毎年3月31日
 優待品 次のいずれか選択の品をお贈りいたします。

100株以上	買物券(500円券)	2枚	または	米2kg 1袋
1,000株以上	買物券(500円券)	6枚	または	米5kg 1袋
5,000株以上	買物券(500円券)	10枚	または	米5kg 2袋

選択方法 5月上旬に往復はがきでご案内いたしますので、選択のうえご返信いただけます。

優待品送付時期 6月上旬にご送付いたします。

